

# CASBEE神戸ver.2

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

(使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2 / CASBEE-BD\_NC\_2014(3.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)国際くらしの医療館・神戸	階数	地上5F
建設地	兵庫県神戸市中央区湊島南町1-3	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年10月 予定	評価の実施日	2017年9月8日
敷地面積	2,558 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社竹中工務店 神戸寛貴
建築面積	1,132 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,554 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能 5  
Q3 室外環境(敷地内)  
LR3 敷地外環境  
LR2 資源・マテリアル  
LR1 エネルギー  
Q1 室内環境

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.3

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 CASBEE神戸の重要項目		
<b>バリアフリー計画</b> Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	<b>建築物の耐震性等</b> Q-2/2.1 耐震・免震 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.8	<b>まちなみ・景観への配慮</b> Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
<b>配慮の概要</b> 階段に手すりの設置、天井ブロックの敷設、車いす便所の設置、オスメイト対応 表面にすべりにくい仕上げ、車いす使用者駐車場の設置、移動円滑化措置のとられた昇降機、標識の設置、案内所の設置等(詳しくは添付資料参照)	<b>配慮の概要</b> 2. 1 建築基準法に応じた耐震性 2. 4 換気設備の重要度に応じた系統区分 空調・換気設備→減菌機器の排気を保安負荷としている 吊配管などの対策	<b>配慮の概要</b>
<b>その他の配慮事項</b>		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される